

<p>西高ニュース 第168号</p>	<p>県立伊丹西高等学校 住所：伊丹市奥畑3丁目5番地 TEL：072-777-3711 FAX：072-777-3712 HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs</p>
<p>高 校訓 克己、協調、創造</p>	

ダンス同好会



さわやかな秋晴れの11月9、10日(土、日) 昆陽池で行われた伊丹市農業祭に本校のダンス同好会の皆さんがゲスト出演。日頃練習している成果を披露し、お祭りに来た人たちから大きな拍手。躍動感あふれる見事なダンスでお祭りを盛り上げてくれました。

元気にダンスを披露する1年生(左)と
かっこよくポーズを決める2年生の皆さん(右)



演劇部 ひとり芝居で優良賞受賞

11月8日(金)～10日(日)兵庫県高等学校演劇研究会第63回阪神支部発表会が行われ、本校から演劇部が参加。2年生 ○○○○さんが一人芝居として出演。50分の持ち時間を見事演じ切り、優良賞を受賞しました。みんなが目にする舞台上で長時間演じることに加え、9人の登場人物を見事に演じ分けるプレッシャーは想像以上です。そんな中、一生懸命に取り組み、観衆や審査員を魅了した芝居は圧巻。演じたのは一人ですが、裏方として2年生 ○○○○さんが音響でサポート、もう一人の主演です。さすが西高生です。



茶道部 炉開き

11月最初のお稽古、11月11日(月)に「炉開き」を行いました。5～10月は風炉といって畳の上に置く炉に小ぶりの釜を掛け、逆に寒い季節である11～4月の間は、部屋全体が温かくなるように畳を開けて大きな炉に大きな釜を掛け、暖を取ります。そう、11月は炉が始まる開炉の季節。そして5月上旬から6月(十八夜の頃)に摘み取られたばかりの新茶を詰めた茶壺の口を開ける



「口切り」が行われ、新茶を楽しむのが炉開きで、茶人にとってはお正月のように改まった行事です。

お茶の先生の万波先生が作ってくれたおぜんざいをいただきました。先輩茶道部員がお点前を披露しましたが、炉のお点前は



1年ぶりですがよく覚えていましたね！さすが先輩です。引退した3年生やたくさんの先生に来ていただき、楽しい炉開きとなりました。いっそうお稽古に励む決意をした茶道部員でした。

写真部 県大会でも入賞

本誌165号で紹介した県総文阪神支部予選（秋季写真コンテスト）の県大会、兵庫県高等学校文化連盟写真部門第28回写真展が11月15～17日兵庫県立美術館 原田の森ギャラリーで行われ、本校写真部の〇〇〇〇さんの作品「守られて」と同 〇〇〇〇さんの作品「峠道」が見事、佳作に選ばれました。この写真展には県内各地区から予選審査を通過した202作品が展示。その中からの受賞です。今回は審査が終了したのでその作品を以下に掲示します。



〇〇〇〇さんの作品「守られて」



〇〇〇〇さんの先品「峠道」

また、11月20日（水）～27日（水）の期間、伊丹市生涯学習センターでは写真部の写真展が開かれ、多くの来場者の皆さんから賞賛の声や感想をいただきました。以下は来場者の皆さんの感想の一部です。



ラスタホールでの写真展の様子

- 心が温まる作品です。できれば場所と時刻を知りたかったです。（66才 男性）
- 入ってすぐに目にした、少しドキリとする写真とタイトルののどかさとの対比が良かったです。（48歳 女性）
- 皆さんがシャッターを切る瞬間、好きな光景を捜していらっしゃるのが写真を観て伝わりました。その「ワクワク感」「感動」をいつまでも忘れずに持ってください。将来にとってとても大切な感情と情熱です。（69歳 女性）
- 例年、楽しみに拝見しています。今年はレベルが高いような気がします。大人の作品に近い印象があります。（69才 男性）
- 配置、バランスがよく、色からも暑さが伝わってきて、好きです。頑張ってください。（40才 女性）